

出題 螢雪ゼミナール

柳津校・寒河江智己



文系科目を指導しています。社会はただ暗記するのではなく楽しく覚えましょう！

問題【社会】

東北地方の地理について、次の問いに答えなさい。

- (1) 毎年8月に青森県青森市で行われる祭りは何か。
- (2) 毎年8月に秋田県秋田市で行われる祭りは何か。
- (3) 重要無形民俗文化財に登録されている秋田県の伝統行事は何か。

豆知識 雑学コラム

東北地方〈文化編〉

東北地方には多くの祭りや伝統行事があり、五穀豊穰を祈るものや厄災を祓うものなどいろいろあります。また2011年から2016年には東北地方の代表的な6つの祭りを一同に集めた「東北六魂祭」という東日本大震災の鎮魂と復興を願う祭りも行われていました（現在は「東北絆祭り」へと引き継がれました）。ということで今回は東北地方の祭りや伝統行事について触れていきます。

まずは青森県青森市の「青森ねぶた祭」。毎年8月に行われる祭りで、「ねぶた」と呼ばれる大きな灯籠を山車に乗せて街を練り歩き、災難を祓い無事を祈る祭りです。起源は定かではありませんが、七夕祭りの灯籠流しが由来であるとか征夷大將軍の坂上田村麻呂が関係しているとか言われています。ちなみに「ラッセラー」という掛け声が、昨年流行した曲「うっせえわ」のリズムとどこことなく似ています（笑）。

次は秋田県秋田市の「秋田竿燈まつり」。こちらも毎年8月に行われる祭りで、竿燈全体を稲穂、連なる提灯を米俵に見立てて豊作を祈る祭りです。竿燈の長さは5尺から12尺で、重さは50kgほどにもなるそうです。それを額や腰や肩に乗せてバランスをとるなんてすごいですね…。

そして秋田県といえば男鹿半島の伝統行事「なまはげ」が有名です。大みそかの夜に鬼の面をかぶり出刃包丁を持った人が「泣ぐ子は居ねがー！」と声をあげながら家々を巡る行事です。子どもが泣き叫び大人もビビるほど恐いなまはげですが、人の怠ける心を戒め厄災を祓い豊作や豊漁をもたらしてくれる神の使いとして崇められています。またなまはげの恐怖体験は教育的な面もあり、「悪いことをするとなまはげが来るよ！」と子どもを叱る手段によく使われるそうです。

他にも東北地方には宮城県仙台市の「仙台七夕まつり」や福島県福島市の「福島わらじまつり」など、いろんな祭りがあります。コロナ禍が終わったらぜひ行ってみたいは？

【解答】

- (1) ねぶた祭 (2) 竿燈まつり (3) なまはげ